

日高梅瀨 ひたかみ うめせ 舊高鍋藩藩。天保七年二月二十九日日向國兒島郡美
 美津生れ、大正四年八月二十四日歿（八三—一九五）。諱誠實まことまこと、字大經、
 幼名鶴太郎、源一郎、儀一。別號如淵、梅瀨仙客、綴窓、獨倚樓等。
 江戸で古賀茶溪に學ぶ。歸藩後、藩賢明倫堂教授。維新後、陸軍省出
 仕。明治十二年、舊藩時代刊行禁止とせられた古賀焔（桐庵）著『海
 防臆測』二卷を出版。他に、トーマス・カータ著・柴田六郎纂譯『軍
 役奇談』（明治十九年三月陸軍文庫）を改訂上梓。二十一年私塾梅瀨
 書堂を興し子弟の教育に當る。また書心も秀れた。
 市原蒼海著『如淵日高誠實先生傳』（昭和十一年六月十八日千葉縣圖
 書館「千葉縣圖書館叢書」）、『日高誠實文庫自録』（昭和五十七年
 三月二十五日千葉県立中央図書館編刊）がある。

